事業所名 グループホーム小倉ゲンジョウ

## 2 目標達成計画

作成日: 平成 24年 1月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む 具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	2	事業所として、こちら側からの地域での行事等 には積極的に参加できていない。	事業所として、地域の行事等にも積極的に 参加し地域の自治会との交流を深めてい 〈。	運営推進会議等で各自治会の代表者の方より、各自治会での行事(お祭り等)の情報を得て、参加していく。	6ヶ月
2	13	事業所として、2ヶ月に一度消防訓練を行っているが、地域の消防団との訓練は行えていない。	年1回、地域の消防団を交えた災害訓練を 行う。	小倉自治会長に事業所の管轄の消防団員を 紹介して頂き、一度、見学に来てもらう。その 際、事業所の説明や事業所の周知、災害の際 の協力をお願いする。また、日程を調整し、年 に1回、合同での訓練を定期的にできるように していく。	6ヶ月
3	1	自己評価では、理念に対しての実践が十分に できていないとの意見が多〈出た。	各職員個人で価値観もちがうので理念の振り返りを行い、評価を行い、今後の実践について意識の統一を図る。	平成24年3月の職場会議の際、理念に関して振り返りを行い、各職員個人で評価を行い、今後の実践について話し合う。	
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して〈ださい。